

参加登録締切
7/29 (金)

第10回学術大会

災害食の過去・現在・未来

2022 8/6 (土) 9:30▶18:00 WEB開催

〈大会長〉笠岡 (坪山) 宜代 (国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所)

9:30~9:35 開会あいさつ 守 茂昭 (日本災害食学会 会長)

9:35~10:25

過去

歴史と過去の教訓から学ぶ

講演1 知らなかった！災害食の誕生秘話 栗田 雅彦 (尾西食品株式会社)

講演2 〔大会長講演〕
ここまでわかった！災害食研究 笠岡(坪山) 宜代 (国研 医薬基盤・健康・栄養研究所)

10:35~15:25

現在

災害対策の“今”を知る

講演3 なかなか聞けない！災害食への期待 齋藤 陽子 (厚生労働省 健康局健康課 栄養指導室)

講演4 どんな仕組み？政府による物資支援 小野寺 将明 (内閣府防災 防災デジタル・物資支援担当)

こんな食べかた知ってる？リモート災害食昼食会
研究発表会 (一般演題20題：発表5分、質疑応答2分)

※演題登録は締め切りました

学会員・法人会員が
災害食を実際に食べながら、
独自の工夫などをご紹介します。

実行委員賞

参加者からの投票および
実行委員会による審査

15:35~16:30

未来

未来に備える 宇宙につなぐ

講演5 最新！被害想定と防災対策
～日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震について～ 岡部 来 (内閣府防災 調査・企画担当)

講演6 なんと！宇宙日本食が災害食に
【宇宙飛行士からのビデオメッセージ】 赤坂 憲一 (宇宙航空研究開発機構 JAXA)
油井 亀美也 宇宙飛行士 (宇宙航空研究開発機構 JAXA)

16:40~17:40 総会

17:40~17:50 授賞式

17:50~18:00 災害食ISOの紹介と閉会あいさつ 笠岡(坪山) 宜代 (第10回学術大会 大会長)

詳細は学会ホームページから

<http://www.mmjp.or.jp/TELEPAC/d-food/meeting.html>

会員 無料 / 非会員 1,000円

